

2021年度 5年生 夏期講習会

春・夏・冬の季節講習会は、平日講習会と違って連続・集中した時間割が組めるため、基本の定着をはかり応用力を育てる絶好の機会です。平日の授業では、単元ごとの説明・解説に多くの時間をとられますが、この連続・集中した講習では、「してみせて」「させてみる」という演習に、より多くの時間を割いて、じっくり取り組ませることができます。この夏期講習会でも、自分で正解を導き出すプロセスを重視し、生徒自身に確実に得点することの難しさに直面してもらうことで、真の学力を高めていきたいと思えます。

ボリュームたっぷりのこの夏期講習会が、6年に直結する重要な時期であり、最も苦しい5年のⅡ期をうまく乗り切れるか、最後までやれるのかのいわば試金石となります。受験生としての自覚を促し、体力も学力も大きく育てるのは「この夏」です。私達の責任において子どもたちを引っ張っていきます。

夏期の林間学校などの学校行事やご旅行等で欠席された場合は、**予め補習日(4日間)を用意していますので、そこで個別に対応させていただきます。**

現代教育学院の夏期講習とは…【特に国語について】

現代教育学院の他塾に抜きん出た売りは**“国語が強い”**です。それは、「長文読解と記述」に表れる差です。現代教育学院の5年生の夏期講習会は、毎年、この「長文読解と記述(50字から100字で書く)」に特化して授業を展開しています。漢字・語句もおろそかにしませんが、知識だけでなく、思考する力、情緒を表現する力を論理的に繰り返し書かせながら錬成し、育てる授業に夏期20日間を集中して参ります。これが現代教育学院流の5年生の夏期講習会の国語で、他塾ではなされていない**現代教育学院**の「十八番(おはこ)」とするところです。採り上げる文章・素材は、全国トップレベル(偏差値65前後)の超難関中学の過去問です。しかし、クラスの別はありません。国語が、できるできない、好き嫌いの区別なく全員共通で取り組みます。偏差値30から60の幅があっても同じ文章・素材をとり上げ、50から100字の記述ばかり何度も書き直ししながら、時間をかけてよりよい解答を練り上げていきます。「うちの子はついていけないか?」という心配はいりません。いい文章をとり上げて、子どもたちの**琴線に触れる**ような感動を子どもたち一人ひとりの心に湧き立たせ、葛藤してもらうことが大切なのです。それが子どもの成長を促す契機になります。子どもたち一人ひとりを育てる、合格する子に育てるところに大いに意を注ぐ**現代教育学院**だからこそ、ここにこだわります。『心も体も学力も、暑い夏が育てます。』全ての教科の要である国語を核に、書く力から読む力を、そして考える力、論理的に伝える力、つまり、合格力を育てて参ります。これが、**他塾ではなされない、現代教育学院**の、5年生夏期講習会の国語の目標です。

- 期間 下記の通り、全24日間。
補習日は、欠席した授業分や理解不十分なところを補うために設けてあります。個別指導致します。
各自の課題に取り組んで頂きますので、出席してください。
- 時間 午前9:00～9:30 計算ラリー、午前9:30～午後3:50 授業、午後4:00～5:00 算数特訓道場
- 会費 4科目 189,200円(税込・教材費含、本体価格172,000円)

